

## コアバリュー (本県の観光資源に共通する根源的な価値)

# 「大地と雪の恩恵」

地域特有の地形と気候により形成された自然と  
その中で育まれた人々の営み

### 山・川・海の豊かな暮らしと歴史

- ① 多様な生態系に育まれ、地域の食文化を支える山・川・海の恵みと米・酒
- ② 世界有数の豪雪地帯ならではの白銀の景観と雪国文化
- ③ 豊かな自然と共生する里地・里山、田園の風景と生活文化
- ④ 日本が誇る農耕地帯に根差した工芸・民芸・ものづくり文化
- ⑤ 豊かな自然と交流の歴史に支えられた地域ならではの文化、祭りや風習

## ブランドコンセプト

(本県に来訪する旅行者が受け取る価値/本県が旅行者と約束する不変的な価値)



大地と雪の恩恵

本当の豊かさは、新潟にある。

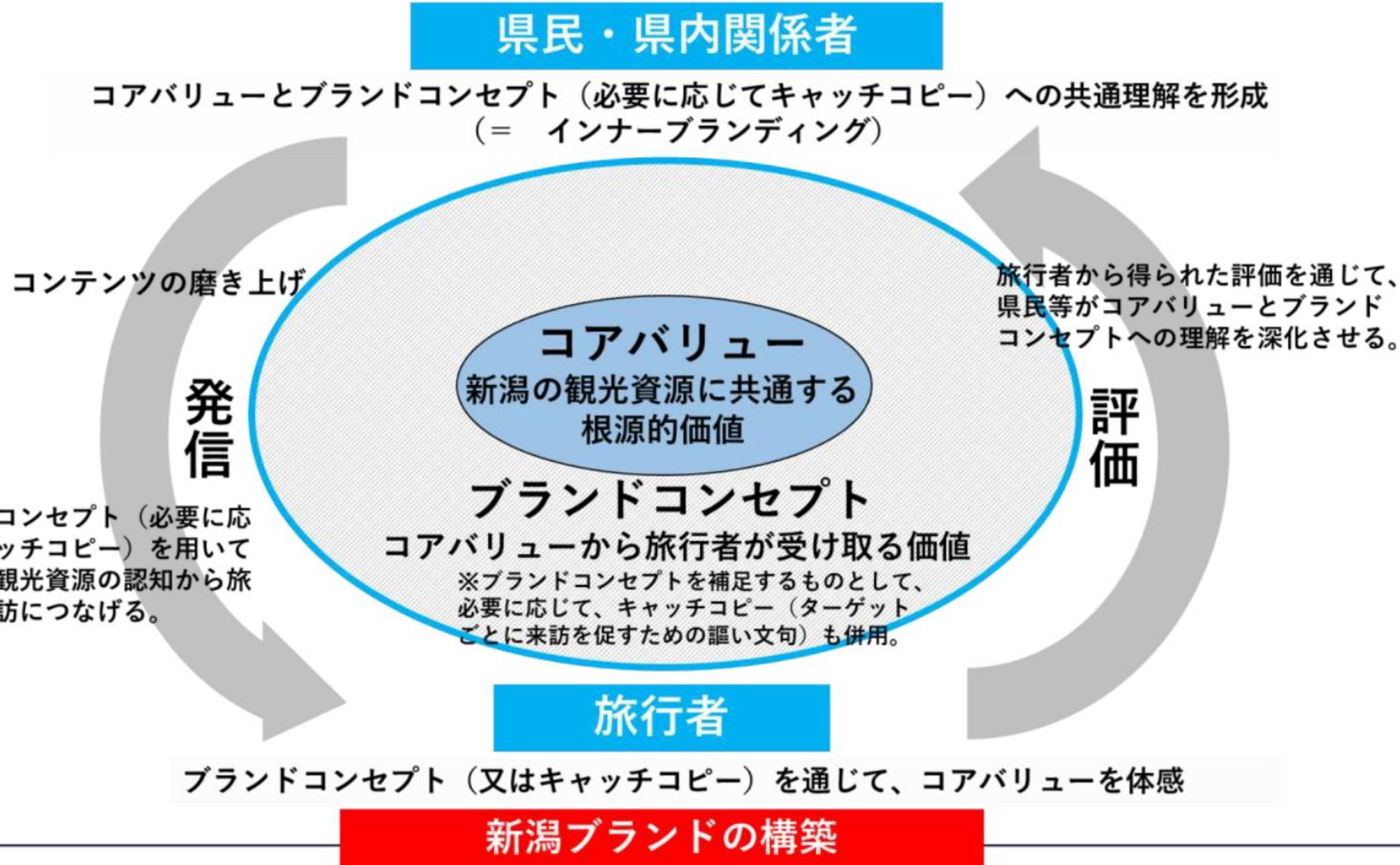


### 【ブランドコンセプトに込められた想い】

- 「大地と雪の恩恵」は、本県の観光資源に共通する根源的価値であり、新潟の独特の地形と気候（山脈に囲まれ、冬の季節風が山々にぶつかる）により、雪が降り、その雪解け水が川となって新潟の肥沃な水田地帯を形成し、山の養分を含んだ水が日本海に運ばれ、豊かな食が生まれ、独自の産業が生まれ、そこに暮らす人々の営みがあります。
- 「大地と雪の恩恵」をもとに、本県が提供する旅から旅行者に約束する不変的な共通の価値を「豊かさ」と位置付け、ブランドコンセプトをまとめました。

## 【観光ブランド構築の流れ】

①県民・県内関係者による共通理解 → ②発信 → ③旅行者の来訪・体感 → ④評価



中長期的には、旅行者同士による発信、評価を通じて、新潟ブランドが浸透し、確立

